

令和5年度 第23回「館畑地区 白山市ミライ会議」概要

日 時：令和5年11月13日（月） 19：30～20：30

場 所：館畑公民館

参加団体等：館畑町会長協議会、館畑地区協議会、館畑地区壮年会、館畑地区明和会、安全協会館畑支部、館畑地区子ども育成会、館畑地区地域コミュニティ組織設立準備会、館畑地区防災士連絡会、館畑公民館長、白山市町会連合会理事など

発言【1】

- (1) 農業や林業の後継者がいないという声をよく聞く。地域周辺の様子を見ていると、農業では有機自然栽培、林業においては自伐型林業など多様な形態において、新しく就業したいという人がいる。そのような人の移住の受け入れや、形態の受け入れを上手く連携できると、人口増加につなげていけるのではないか。
- (2) 循環型社会で以前から白山市は水源が豊富で、落差を利用した水力発電が有効でないかという声があがっているが、エネルギーを市で自給するようなシステムの市の方向性について知りたい。
- (3) 福岡県大木町では、生ごみを週に2回バケツで回収して液体有機肥料をつくることを行ったところ、毎年3千万円のごみ処理費が減り、ごみの燃料も6割減った事例がある。農家の肥料購入費も3分の1に減った。白山市もこのような循環型社会が実現できれば素敵だと思う。

【市】

- (1) 若者世代の新規農業・林業への就業については、農協等でも大きな問題になっているところです。就業者がいないと言いながら、一方では新規就業者で頑張りたいという声もあります。収益の面で厳しい問題があると思います。
林業については、森林環境譲与税を活用し、森林の整備と保全を進めるとともに、担い手・後継者育成への支援、路網の整備等の「健全な森づくり」、「森の恵みを活用」した林業の活性化を促す等の支援を行っていきたいと考えています。
- (2) 市内では水力発電が主力ですが、環境への負荷が少ないエネルギーとして、小水力発電等の有効性を研究していきたいと思います。
- (3) 市では、家庭から排出される生ごみの減量化と資源化を推進し、循環型社会の構築を図るため、生ごみ処理機の無料貸出及び、購入費用の一部補助に取り組んでいます。また、家庭用生ごみ処理機でできた肥料を回収店に持ち込むとポイン

トが付与され、商品券として使用できます。福岡県大木町とは人口規模等が異なるため、単純な比較検討は難しいですが、先進事例として参考にしたいと思いません。

発言【2】

- (1) 広陽小学校の学童クラブの前の駐車場に段差があり、深瀬新町から学童クラブまでの通学路で、低学年の子がそこで転ぶ。柴木の区画整理の時に直すと聞いているが、話が届いているか確認したい。
- (2) 深瀬町からの通学路に融雪装置があるが、車が走ると水が飛び、歩いている子どもが濡れてしまう。融雪の排水を考えて欲しい。
- (3) 広陽小学校グラウンド駐車場側の横断歩道に黄色の点滅信号機（横断者注意喚起灯）を付けたが、看板等で信号が死角になり車から見えない。

【市】

- (1) 当該箇所については、道路改良を行う予定があることから、応急処置として段差の傾斜を若干緩やかにしました。広陽小学校西側の道路改良実施時に段差について対応する予定です。
- (2) 状況を確認し対応を検討したいと考えています。
- (3) 設置の際は、規制の看板にかぶらないようにし、またドライバーにもわかりやすい高さでの設置に努めています。

ご指摘のありました、広陽小学校グラウンド駐車場側に設置した横断者注意喚起灯につきましては、来年度、道路の拡幅工事のため撤去し、移設予定です。工事完了後に再設置する際は、ドライバーに分かりやすい高さや位置に注意します。

発言【3】

- (1) 白山市は住みよさランキングでも上位と聞いている。私も住みよい街だと思いが、住みよさランキングで何が評価されていると考えるか。
- (2) 地元に住んでいるとほかの地域と比べてどれだけ住みやすいか実感できていないところがある。この地域の強みを対外的に発信していくと、転入する人が増えると思う。
- (3) 白山手取川ジオパークが春に世界認定されたということで、観光面でも活用できると思うが、整備などの考えはあるか。

また、歴史や自然などの財産があると思うので、それを抱き合わせて発信でき

たら、観光客が来やすいと思う。

【市】

- (1) 住みよさランキングは、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」で評価されています。白山市においては、子どもの医療費助成などの子育て関係が充実していることからの安心度、大型商業施設等による買い物の利便性、水道料金の安さなどの快適度、人口当たりの法人市民税、住宅の延べ床面積などの富裕度が高く評価されているものと考えています。
- (2) 移住者に向けた魅力発信としては、移住相談会や広報紙等を通じて、移住者の体験談や住みよさランキングでも評価された点などをPRしています。短期移住宿泊体験事業を利用して現地を体験したのちに移住される方もいます。
- (3) 自然環境を保護する一方で、歴史・文化・産業・自然災害への備えなどと組み合わせ、教育や経済活動を伴う活動を行い、持続可能な地域社会の発展に繋げていく取組みがジオパーク活動です。市内には自然や歴史文化を学び、体験できるスポットがたくさんあるので、積極的にPRし、県外からの教育（修学）旅行の誘致につなげていきたいと考えています。

発言【4】

- (1) 令和5年11月（74号）の議会だよりに9月会議の概要が書いてあり、コンビニを活用した税の収納や証明書の発行などを進めていきたいと書いてあったが、どのように考えているか。
- (2) コンビニの中の証明書の機械で、証明書を出すと経費が掛かる。証明書の発行という仕事をコンビニの業者に任せることが残念だと思う。市の機関としてのプライド、どんな仕事でも民間に任せればいいというのは、どうかと思う。
- (3) ジャパンディスプレイの最終結果について教えてほしい。
- (4) 用水の淵のガードレールが錆びてしまっているが、全然曲がっておらず、まだ使える。ペンキを塗りなおす申請を市にお願いできるのか。

【市】

- (1) 証明書のコンビニ交付や税のコンビニ収納については、市役所や金融機関の窓口が利用できない時間帯や、土曜・日曜・祝日でも利用可能となるため、様々な生活パターンの方にとって利便性を向上させるものと考えています。
- (2) 証明書のコンビニ交付サービスについては、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニに設置されているマルチコピー機で、コンビニの従業員を介することなく住民票の写しなどの各種証明書を取得できるサービスです。市として独

自に進めているわけではなく、全国的に交付形態があるものなので、ご理解をお願いいたします。

【参考】

- ・証明書の発行件数は、マイナンバーカードの普及により、大幅に増加しています。(4～11月で比較すると、対前年度比 204.7%)
- ・全国 1,741 市区町村のうち、1,223 市区町村がコンビニ交付に対応しています。(R5.12月時点)

- (3) ジャパンディスプレイの件につきましては、裁判係争中であり、現時点では最終結果は出ておりません。司法の判断結果については市長のコメント等と合わせ報道発表いたします。
- (4) そのガードレールは七ヶ用水の施設かもしれませんが、市では、住民の安全確保のため破損した安全施設を優先的に修繕・取替を実施しております。塗り直し等については、すぐに対応できないこともありますので、ご理解をお願いいたします。